



歌浦っ子だより (学校だより)

「やさしい心 夢かがやく 歌小の子ども育成」

平成30年 7月11日 文責:校長 内野義和

子供たちの安全のために

6月21日(木)午後、民生委員さんとの情報交換会、夜にスクールエリア推進委員会がありました。

いろいろ貴重なご意見をいただきました。その中で、保護者、地域の皆様にもお知らせした方がよいことがありましたので、紹介します。

①下校時の対策について

○ いろいろな事件が起きているので、下校時の対策が必要。**防犯ブザーの練習をした方がよい。**帰りの時間がばらばら。**時間がわかれば民生委員が見守りできる。****子ども110番の家の利用。****地図に写真を掲載し、全家庭に配布、指導を。**

②空き家対策

○ 空き家で遊ばない、近寄らないとの指導は学校でしているが、空き家の実態については全部を把握していない。**空き家マップをつくるサポート**をしたい。

③通学路確認

○ 各地区で通学路の確認をして、**危険箇所マップの作成を。**

④水の事故防止

○ **鹿町支所前の港で遊んでいる子どもがいる**とのこと。子どもがじゃれていて、万が一海に落ちたらと心配。

防犯ブザーは電池の消耗が考えられるので、今は防犯笛に変更されています。ただ、1年生は全員もっているのが練習はしましたが、他の学年はもっていません。

子ども110番の家は、児童に場所の確認をさせましたが、保護者の皆様にも知ってもらい、家でも指導してもらおう、今年度中に、写真つきの子ども110番の家マップを作成します。また、そのマップに、地域の方々のサポートをいただきながら、空き家情報も入れたいと考えています。さらに、危険箇所情報も入れたいと考えています。

夏休みを前にして、水の事故防止は強く指導していきます。遊泳禁止場所で泳がないということはもちろん、川・海・港では子どもだけで遊ばないということを徹底して指導します。

子供たちは地域の方々に見守られて、ありがたいです。学校もしっかり対応していきます。

スイートコーンの収穫

6月28日(木)、3年生はスイートコーンの収穫に行ってきました。小雨の中ではありませんでしたが、この日がベストだということで、実施しました。

4月26日(木)にスイートコーンの苗を植えましたが、2か月で子どもの背丈を越え、実がびっしりつまったコーンができました。子どもたちは成長に驚くとともに、収穫の喜びを味わいました。

サポートティーチャーの馬場さんをはじめ、お世話いただいた皆様に感謝します。本当にありがとうございました。

楽しかった修学旅行

7月5日(木)、6日(金)に6年生は修学旅行に行ってきました。

1日目は、佐賀県の吉野ヶ里遺跡、福岡県のマリンワールド海の中道に行きました。吉野ヶ里遺跡では雨が降る中ではありませんでしたが、傘やカッパで雨を防ぎ、弥生時代の米づくり、生活などを学習しました。マリンワールドではイルカショーをはじめ、アシカショー、パノラマ大水槽、かいじゅうアイランドなどを見学し、海の生き物の生態を学習しました。その後は、休暇村志賀島に泊まり、お風呂に入ったり、夕食をとったり、部屋でトランプをしたり、話をしたりして、楽しい時間を過ごしました。



2日目は、九州国立博物館、太宰府天満宮に行きました。休暇村を出るときは小雨でしたが、太宰府に近づくにつれ、大雨になりました。大雨警報が出ていたので、高速が通行止めになる可能性も考え、早めの見学となりました。展示室は、1「縄文人、海へ」、2「稲づくりから国づくり」、3「遣唐使の時代」、4「アジアの海は日々これ交易」、5「丸くなった地球 近づく西洋」に分かれていて、学校で学んだ歴史学習の復習ができました。1階には、遊びながらアジアの文化に触れられる体験型展示室『あじっば』があり、歴史学習のあとは、アジアの楽器に触れたり、アジア各国のゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました。その後、長いエスカレーターで太宰府天満宮まで下り、本殿や飛梅を見学したあと、昼食をとりました。雨がさらにひどくなり、太宰府から東脊振までは通行止めになったので、太宰府政庁跡の見学はせずに、唐津まわりで帰ることにしました。最新の大雨情報を収集し、運転手さんとも連携をとり、一番安全な道を選択し、30分遅れではありませんでしたが、無事に学校へ帰ってくることができました。

保護者、地域の皆様には、大雨での修学旅行ということでご心配をおかけしましたが、子どもたちはよい学習をして、すばらしい思い出をつくったことと思います。ご協力、ありがとうございました。